

「長沼フートピア公園」

迫町にある周囲約24^{キロ}メートルの県内最大の湖沼「長沼」の南側に、高台にそびえ立つオランダ風車「白鳥」（高さ21・22メートル、羽根の直径23・70メートル）がシンボルの「長沼フートピア公園」があります。

公園内には、長さ111メートルのローラーすべり台やキャンプ場（200人収容の一般サイト、10区画のオートサイト）、新鮮な野菜が購入できるふるさと物産館、レンタサイクル



「長沼フートピア公園」

所在地：登米市迫町北方字天形161番地84
問い合わせ：長沼フートピア公園案内所 ☎0220 (22) 7600

春には風車の周辺に色鮮やかなチューリップが咲き誇り、夏には「長沼はすまつり」、「ふるさと花火IN長沼」などのイベントも行われ、季節を通して家族みんなで楽しめる公園となっています。

また、周辺には、宿泊研修のできる「ふるさと交流館」、迫B&G海洋センターや、全国でも4カ所しかない国際A級コースの「長沼ボート場」もあり、各種ボート競技大会が行なわれます。

などもあり、週末になるとたくさん家族連れでにぎわいます。



今年で20回を数える「ふるさと花火IN長沼」（今年は8月13日開催）

地産地消 登米のおいしさ満点!!
「とめ・ふる里食財の日」イベント

市では「とめ・ふる里食財の日（第3日曜と直前の金曜、土曜の3日間）」にちなみ、道の駅や農産物直売所で地域食材を使った「地域ランチフェア」や、地元産の新鮮野菜などを販売する「農産物フェア」を実施しています。登米の味を楽しんでみませんか。

■イベント期日

8月18日(金)～20日(日)

■イベント内容

道の駅林林館「森の茶屋」☎0220(45)1218

▶食堂では、「かぼちゃのまぜご飯」「きゅうりとキャベツの浅漬け」「キャベツと豚バラの海鮮ジャン炒めラーメン」のセットを提供します。

▶食財の日特設コーナーを設置し、特売を実施します。

道の駅米山「ふる里センター-Y・Y」☎0220(55)2747

▶「YY油揚げ」が通常より、10%引きになります。

とよま観光物産センター「遠山之里」☎0220(52)5566

▶食堂では、すべての定食に「カボチャ煮物」が付きまます。

▶「朝採り枝豆」「カボチャ」の販売をします。

迫町ふるさと物産館 ☎0220(21)0523

▶食堂では、「地産地消ランチ」「簡菜（空芯菜）ソフトクリーム」を提供します。

※「地産地消ランチ」＝地元の赤豚を使用した「冷やしうどん」と、直売所で販売している「簡菜サラダ」のセット。

▶簡菜（空芯菜）の販売をします。

このほか、

道の駅津山「産直ときめき野菜」☎0225(69)2144

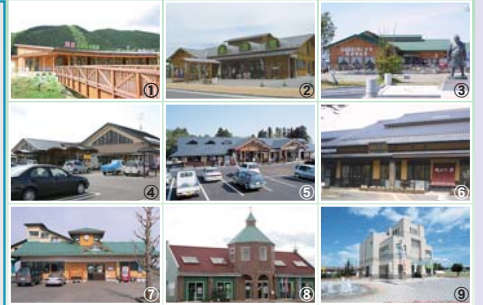
道の駅みなみかた「もっこの里」☎0220(58)3111

産直なかだ「愛菜館」☎0220(35)3050

産直がんばる館 ☎0225(76)6201

豊里町ふるさとセンター ☎0225(76)3990

では、地元農産物を販売します。



①道の駅津山「産直ときめき野菜」②道の駅林林館「森の茶屋」③道の駅米山「ふる里センター-Y・Y」④道の駅みなみかた「もっこの里」⑤産直なかだ「愛菜館」⑥とよま観光物産センター「遠山之里」⑦産直がんばる館⑧迫町ふるさと物産館⑨豊里町ふるさとセンター

広報ミニ展示室④

＝笠松（豊里町・笑沢自然公園）＝



市指定天然記念物の「笠松」

豊里町の笑沢自然公園内に「笠松」と呼ばれる松（赤松）があります。笠松は周囲3.67m、樹高約10mで、樹齢は推定800年といわれています。昭和30年ころまでは、枝が四方に張り地面まで垂れ下り、再び上に向くという「笠」のような形の松であったと言われています。その後2度の台風により枝が折れてしまい、今の形になりました。「笠松」は豊里町時代の昭和52年（1977年）に町の天然記念物として指定を受け、市に引き継がれています。なお、市内の指定天然記念物は、現在60件（国指定4件、県指定2件、市指定54件）あります。

編集室から

▼最近、PTAバレー、行政区対抗ソフトボール、社会人リーグ野球大会など、体を動かす機会が多く、毎回極度の筋肉痛に襲われます。やるたびに感じることは「年齢」。若いころに比べると、回復力の遅さに驚いています。常に思っている「鍛えねば」を早期に実現させたいです。▼身内と課内の仲間に第2子が誕生しました。すくすくと元気に育ってほしいです。（平井）